

消費生活でお困りの際は  
消費者センターにご相談を

◆こんな経験はありませんか？

- ・契約してしまったけど、解約できるだろうか
- ・注文していない商品が送られてきた
- ・貴金属を強引に買い取られた
- ・インターネットの検索中にクリックしたら請求画面になってしまった！困った！と思ったら消費者センターへご相談ください！

◆出前講座を実施しています

市消費者センターでは啓発活動として、契約の基本や悪質商法の手口について、クイズや寸劇などを交えながらお話ししています。内容や時間などはご相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。

稚内市消費者センター  
☎23-4133

住所／中央4丁目16番2号  
市保健福祉センター2階  
受付時間／10時～12時、13時～16時(土曜、日曜、祝日、年末年始は除く)

◆ワンポイントアドバイス…契約とは…

- ・片方の申し込みに対して、もう片方が「承諾」し、お互いの意思が一致(合意)したときに成立します。
- ・法的な責任が生じる約束事です。
- ・契約は口約束でも成立します。



6月に行われた環境クリーン作戦では、多くの市民の皆さんが参加し、坂の下海岸を清掃しました

**市** 民の皆さんには、これまででもごみの分別や減量化、地域環境美化などにご協力を頂いていることに感謝を申し上げます。市民の皆さんの努力のおかげで、本市のごみ排出量は、10年前の平成14

**多** 様化する現代社会の中で、消費者を取り巻く社会情勢はインターネットの普及等により大きく変化しており、それに伴い、本市の消費者センターにも、消費者相談として悪質商法や多重債務などの様々な案件が、日々、寄せられています。

**生** 活衛生課の所属する生活福祉部の各部署の業務は福祉や介護、健康推進など、市民の皆さんの暮らしを下支えするものです。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

ごみ処理や火葬場・墓地の運営、畜犬に関すること  
生活衛生課は、4月の機構改革で、これまでの衛生課が行っていたごみ処理や環境衛生に関する業務と、市民生活課が行っていた消費生活に関する業務を取り扱う部署として設置されました。  
市民の皆さんが安心・安全に、衛生的な生活を送ることができるよう、日々努力を重ねていきます。

4月からの新設課  
課長からの  
メッセージ⑤



生活衛生課  
ふるかわ ひろき  
課長 古川 裕輝

環境都市わっかないの市民として、引き続きごみの減量化、リサイクル推進への取り組みの継続を重ねてまいります。

年度と比べ、約37%も減少し、リサイクル率は平成21年度に初めて全道・全国平均を超えることができました。ごみの減量やリサイクルの推進は、衛生的な環境をつくるばかりでなく、二酸化炭素の削減や省資源・省エネルギーへの貢献など、環境負荷低減にも大きくつ



消費生活展では、消費生活に関するパネル展示などを行っています。

リサイクルの  
おはなし  
第2回  
ペットボトルのリサイクル

リサイクルのおはなし第2回目は、ペットボトルのリサイクルについてです。  
**ペットボトルの原料は？  
どのような素材？**

ペットボトルの原料は、ポリエチレンテレフタレートと呼ばれる樹脂です。  
**POLYETHYLENE TEREPHTHALATE** と英語で書かれることから、その頭文字を取ってPET(ペット)と呼ばれています。



作業員の手による選別作業



収集したペットボトルは…

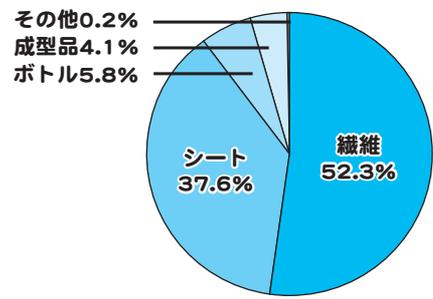
本市では、市民の皆さんから回収したペットボトルはリサイクルセンターに集



圧縮梱包器にて、圧縮・梱包します

その後、圧縮梱包器を通して1個約18キログラム(こんぼう)の圧縮成型品に成型し、定期的に再生工場に送っています。平成23年度では、約187トンのリサイクルしています。

ペットボトルの再生状況  
(平成22年度)



生まれ変わって再利用  
ペットボトルは、非常に再生性が高く、卵パックのほか、多くは、作業服やフリース等の衣類の繊維としてリサイクルされています。また、最近では、ペットボトルとして再生する技術も開発されています。平成22年度では、全体の約50%以上が自動車の内装材や吸音材等の自動車関連材料、カーペット等の寝装寝具、ユニホーム等の衣類、防草シート等の土木・建築資材等の繊維として再生されています。また、約40%が卵のパックや食品用の中仕切り、プラスチックパック等のシートとして再生されています。

問い合わせグループ  
市生活衛生課廃棄物処理  
☎23-6437